

各位

会社名 株式会社JFLAホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 檜垣周作
 (コード番号 3069 JASDAQ)
 問合せ先 広報・IR・CSR室長 馬場康尚
 (TEL. 03-6311-8892)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2018年5月14日に公表いたしました2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)の連結業績予想数値を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

・連結業績予想の修正について

2019年3月期連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2018年5月14日発表)	50,000	1,300	1,100	1,000	32円37銭
今回修正予想(B)	66,000	500	△490	△1,170	△33円84銭
増減額(B-A)	16,000	△800	△1,590	△2,170	—
増減率(%)	32.0	△61.6	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	42,996	1,080	887	843	27円59銭

修正の理由

売上高は、2018年8月に完全子会社いたしましたジャパン・フード&リカー・アライアンス株式会社が、2019年3月期第3四半期から連結業績に加わることなどにより増加いたします。

営業利益は、ジャパン・フード&リカー・アライアンス株式会社及び下期に利益貢献度が高い業態が寄与するものの、ジャパン・フード&リカー・アライアンス株式会社との統合に伴う一時的な費用(アドバイザー費用など)を含む当社の第2四半期連結累計期間における営業損失194百万円の影響や第3四半期連結計算期間以降における販売事業(海外事業)の一部の会社において、事業環境の変化や経営改善費用の増加などを踏まえて下期計画の見直しをしたことから、前回予想金額を下回る見込みであ

ります。

経常利益は、第2四半期累計期間における持分法による投資損失や為替差損並びに第3四半期連結計算期間以降において発生が見込まれる貸倒引当金などから、前回予想金額を大幅に下回る見込みであります。

親会社株主に帰属する当期純利益は、外食店舗等の現在の業績及び今後の見通しを踏まえた収益性の低下を厳しく見積ったため、前回予想金額を大幅に下回る見込みであります。

なお、配当予想については、従来予想から変更はありません。

※上記の業績の予想につきましては、本資料の発表時現在で入手可能な情報に基づいて算定しており、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上